

※本件の報道解禁日時は 2026 年 3 月 15 日（日）午前 11 時です。
事前報道はご遠慮くださいますようお願いいたします。

報道関係各位

2026 年 3 月 9 日
補聴器フォーラム東海実行委員会
MONET Technologies 株式会社
損害保険ジャパン株式会社
株式会社 AT グループ

【取材のお願い】
補聴器の効果測定を実現した専用車両
「ほちょうきカー」初公開セレモニー

2026 年 3 月 15 日

「補聴器フォーラム東海 2026」開催のウインクあいち、東口の公開空地にて車両展示

日本では、補聴器に満足されない人が大変多い状況が続いています。

要因の一つは、補聴器の適切な調整にかかせない「効果測定※」が行われていないことです。そこで、効果測定が可能な車両「ほちょうきカー」を開発しました。

初公開とともに、車両について詳しくご紹介するセレモニーを開催しますので、ご案内申し上げます。

※ 適切な音場環境の下、補聴器を着けた状態でその効果を測定すること。

セレモニーでは、補聴器フォーラム東海実行委員会、MONET Technologies 株式会社、損害保険ジャパン株式会社および株式会社 AT グループの 4 者が、開発の経緯をはじめ今後の事業計画や、この車両を活用した医療サービスについて解説します。

4 者は、言語聴覚士や認定補聴器技能者が「ほちょうきカー」を活用し、介護施設や患者の自宅付近に車両を訪問させ、医療機関にいる医師とオンラインで接続して、車両内で正確な聴力測定、補聴器の効果測定、補聴器の適切なフィッティングを受けられる体制を構築します。さらに、音場検査の設備を持たない耳鼻咽喉科クリニックでは、駐車場での効果測定が可能となります。これらにより、補聴器が必要な難聴者の補聴器利用における満足度を向上させるとともに、難聴による認知症リスク低減に貢献できることを目指します。

この「ほちょうきカー」は、トヨタ自動車株式会社の「ハイエース」をベースに設計された車両で、日本聴覚医学会が定める「補聴器適合検査の指針」の推奨基準を大きく上まわる遮音環境を目指して開発されました。また、補聴器の効果測定のため、音の反響が抑えられた環境を実現しました。自家用車が走行可能な場所であれば、医療施設、介護施設、患者の自宅、そして山間部やフェリーで離島に出向くことができます。

高齢者だけでなく全ての難聴者のため、補聴器が適切に使われることを目指して、補聴器の利用満足度の向上や、活用の推進、補聴器メンテナンスのレベルアップ、そして難聴による認知症のリスク低減に貢献したいと考え

※本件の報道解禁日時は2026年3月15日(日)午前11時です。
事前報道をご遠慮くださいますようお願いいたします。

ています。

「ほちょうきカー」初公開セレモニー

式次第をご参照ください

2026年3月15日(日) 15:30~16:30 ウィンクあいち 2階 大ホール (名古屋市中村区名駅4-4-38)

補聴器フォーラム東海 実行委員会 (事業概要、車両内部の紹介、活用方法の解説)

MONET Technologies 株式会社 (医療 MaaS 事業の提供、車両架装について)

損害保険ジャパン株式会社 (プロジェクト推進、リスクマネジメント、実証フィールド提供について)

株式会社 AT グループ (車両の提供、地域ネットワークの構築支援などについて)

また、同日に開催される「きこえ関連企業ブース展示会場」(5階小ホール 1、2)にて、車両開発のブース展示を行います。車両に搭載する遠隔診療機器を用いて、ブース展示会場とセレモニー会場を、オンラインで接続します。

取材をご希望の方は、3月13日(金)正午までに、下記(1)~(5)をメールでご連絡ください。

(1)貴社名、(2)貴媒体名、(3)ご芳名、(4)メールアドレス、(5)携帯電話番号

【本件に関するお問い合わせ・取材のお申し込み】

MONET Technologies 株式会社 広報担当(ソフトバンク株式会社 広報本部内)

TEL:03-6889-2301 E-mail:sbpr@g.softbank.co.jp

担当: 妹尾(080-3083-6059)、森(080-4408-5260)

損害保険ジャパン株式会社 広報部広報グループ

TEL:070-3999-6554

担当: 菅原(E-mail:TSugawara6@sompo-japan.co.jp)

株式会社 AT グループ 広報担当(総合企画部)

TEL:052-883-6854 E-mail:kouhou@atg.co.jp

担当: 森島、渡邊